

久世中だより

《至 誠》

真庭市立久世中学校

令和8年度 第6号

令和8年9月15日発行

【「至誠祭運動会」に向けて】

至誠祭のラストを飾る運動会は、10月3日(土)開催予定です。残暑厳しい中、熱中症対策もしながら、生徒たちは、実行委員会を中心に、本番に向けてそれぞれのポジションで役割を果たしています。生徒たちが輝き躍動する姿を想像しながら、かけがえのない思い出となることを願っています。当日は、時間の許す限りご声援、ご観覧をどうぞよろしくお願いいたします。



【2年生「郷育を核としたキャリア教育」】

地域学校協働活動推進委員の皆様をはじめ、地域の41事業所の方々のご協力をいただき、10月8日に「キャリア教育講演会」、11月10～12日に「職場体験学習」、12月10日に「キャリア教育座談会」と一連の学習プロセスを計画しています。未来を担う2年生たちは、将来の展望や自立した社会人としての在り様を自ら深く考える絶好の機会になることと思います。改めて、関係事業所並びに地域の皆様に、心より厚く感謝申し上げます。

【「食欲の秋」に『食と命』を考える】

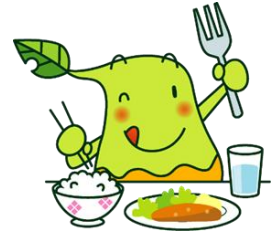
取り巻く自然に季節の移ろいを少しずつ感じる頃となりました。秋は、収穫の季節であり「食欲の秋」、食べものは、さらにおいしく、季節にあった旬の食事を楽しむことができます。「食」という漢字をよく見ると、「人」を「良」くすると書きます。「いのち」の源であり、エネルギーそのものです。現代は、「飽食の時代」と呼ばれて久しく、欲しいものがいつでも何でも手に入る時代です。給食での「フードロス」という言葉も生徒会から挙がってきました。SDGs「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」の目標12「つくる責任つかう責任」の中で、「2030年までに小売・消費レベルにおける『世界全体の一人当たりの食料の廃棄を半減』させ、『収穫後損失などの生産・サプライチェーンにおける食品の損失を減少』させる」と目標が具体的に示されています。日本の美德である『もったいない』は、英語でも「mottainai」と表現されることがあり、価値観もグローバルに広がっています。私たちが食べるものは、全て生き物のからだであり、「いのち」あるものが食べものになっています。つまり、「いのち」のもとにするために「いの

ち」を食べています。農産・水産・畜産に携わる方々は、私たちに「いのちのもと」を提供してくださっています。食事の前後の「いただきます」と「ごちそうさま」の意味に、改めて深く思いをはせ、「感謝の心」を大切にしたいと思います。

【「守・破・離」の歩み】

これは、武道や芸事などをマスターしていくプロセスで使われる言葉です。まずは、『守』。師匠の言うことを受け止めて、素直にやってみるという段階です。学習に引き寄せると、教科書に書いてあること、先生の言うことをしっかりと心に留めること、つまり、「習得」になります。次に、『破』。習得したことを打ち破っていこうとすることです。教えられたことを自分なりに整理、工夫したり、自分の頭で独創的に考え、判断し、表現する段階です。これは、学習では「活用」になります。そして、『離』。蓄えた知識やそれを活用する力を土台にして、これが唯一のという正解がない世界へ、イノベーション、新たなもの、価値を生み出していく段階です。これは、学習では、「探求」になります。タイムスパンは違いはありますが、「守・破・離」=「習得・活用・探求」であり、今求められている学力の中身と合致しています。「破」も「離」も自ら工夫し学ぶということですが、その前提・根本は、大事なこと、基礎・基本をしっかりとマスターしているということです。この土台がなければ、全てが空回りし、しっかりとした構築へはつながりません。

「実りの秋」に、生徒の学びも日々の授業を大切に、学ぶ楽しさや分かる喜びを味わえるよう、今後の教育活動の充実、発展に努めていきます。今年度これまでの学校・学年行事等の集団活動を改めて振り返ると、「自ら考え行動する主体的な態度」、「自分たちで決めたルールをしっかりと守ろうとする自律的な態度」、「一人ひとりが自分の役割を確実に果たそうとする態度」、この3つの条件が揃っていたと思います。何をするにも取り組みやすいこの季節に、「トライアル&エラー」で経験値を



積み、さらに経験知へと変換しながら、次の目標へ力強く進んでほしいと願っています。

【「美作地区スポーツ・文化交流」】

新チームになって初の公式戦となる「美作地区予選会」が、10月9日から始まり、県秋季大会へとつながります。他校との合同チームで参加する部もありますが、3年生からのバトンを受け継いで、今の力を存分に発揮し、今後の糧にしてほしいと思います。

また、10月3～4日にかけて、鏡野ドームで「美作地区中文連交流会」も開催されます。文化の秋に、他校との交流を深め、新たな気づきや発想を得て、今後の活動に活かすチャンスになればいいなと願います。

【〇〇の秋へ】

「読書の秋」、「食欲の秋」、「勉強の秋」、「文化の秋」、「スポーツの秋」等々、秋は、何をやるにも力をつける絶好のシーズンであると思います。今年の秋はどんな「〇〇の秋」にするのかを思い描き、それぞれの秋をそれぞれの個性、カラーで飾ってほしいと願います。また、年度の中間点を迎え、後期に入ります。数々の行事や活動の足跡を振り返って、「あの時があったから」と思えるような何かに没頭し充実した2学期を過ごすことができたならこの上ないことだと思います。間もなく、秋が深まっていきます。真庭の自然の移ろいを感じながら、目標へのアプローチ、心落ち着く穏やかで心豊かな日々の生活を送ってほしいと願います。



そして、『気づき 考え 実行する』ことにトライしてほしいと思います。自身の生活や学校生活、社会の問題に「気づき」、その原因と解決のために道筋や方法を「考え」、問題解決のために具体的な活動を「実行する」ということです。これは、「PBL（課題解決型学習）」であり、生徒会活動では、生徒たちが自律的・主体的・自治的に活動し、だれもがよりよく生活できるようにしていくポジティブな姿です。

フェーズは、「暗記再生」から「思考創出」へと変化しています。著しく発展するAIに取って代わられる社会ではなく、人間だからこそできる社会を大切にしていきたいと思います。AIは便利で有能、有効ですが、あくまで手段です。いくら時代が移り変わろうとも、主体は、私たち人間です。生徒たちには、DX（デジタルトランスフォーメーション）の中で、「賢き使い手」になっていくこと、「気づき 考え 実行する」ことに果敢に挑み続けることを強く願いながら応援しています。

□■10月行事予定■□

日	曜	学校行事等	SC	給食	部活	自律学習	最終下校
1	木			○	×		16:45
2	金	運動会係会		○		×	15:00
3	土	至誠祭運動会		×			12:20
4	日	中文連交流会					
5	月	振替休業(10/3)					
6	火			弁当持参	○		17:00
7	水	実力テスト(3年)		○			15:00
8	木	職場体験講演会(2年)		○	○		17:00
9	金	美作地区予選会【家庭学習日】		×			
10	土	美作地区予選会					
11	日						
12	月	スポーツの日					
13	火			○	○		17:00
14	水	職員会議		○			15:00
15	木			○	×	○	16:45
16	金		○	○		○	16:45
17	土						
18	日						
19	月	専代会		○		×	16:45
20	火			○	×	○	16:45
21	水	校内研修		○			15:00
22	木	中間テスト		×	×		12:10
23	金	中間テスト	○	○		×	14:00
24	土						
25	日	久世祭り					
26	月	久世祭り 3時間授業		×		×	12:10
27	火			○	○		17:00
28	水	公開授業研究会		○			15:00
29	木	健康講演会(1・2年)		○	○		17:00
30	金	健康講演会(3年)	○	○		○	16:45
31	土	岡山県秋季大会					